

あなたと生協の心と情報の架け橋

健康ひかわ



ひかわ医療生活協同組合

〒699-0631 出雲市斐川町直江4883番地1 斐川生協病院代表電話(0853)72-0321

ひかわ医療生活協同組合地域活動部 電話(0853)72-4577 FAX(0853)25-7888

発行：健康ひかわ編集委員会 Eメールアドレス：sosiki@hikawa-hp.com

第311号

2021年
9月号

ひかわ生協の現況 (2021年8月1日現在)

組合員数	8,623人
出資金総額	3億136万円
平均出資額	34,949円
班数	60班
機関紙手配り人数	345人
手配り部数	3,817部

気軽にできる健康づくりのきっかけに

健康だんだんチャレンジ2021



昨年はコロナ禍で組合員活動が次々中止になり、健康チャレンジも取りやめとなりました。しかし今年は、こんなコロナ禍の中だからこそ、自分の健康づくりを見直してもらうと9月～11月の期間で行うことを決めました。

家族みんなで励まし合って、声をかけあいながら一緒に参加してほしい。そんな思いから、例年夏休みを利用して実施していた「キッズチャレンジ」も同じ期間、同じ用紙で取り組めるようにしました。家族団らんの一助になれば幸いです。

5つのコースから自分で選んでチャレンジできます。なかなか目標が決まらない方は、新しく生まれ変わった「まぐれんで体操」や「ロングピロピロ」、セラバンド、あいうべ体操、

すこしお生活など、ひかわ医療生協おすめの健康づくりから選んでみてはいかがでしょう。

居場所づくりで行っている「けんこう広場」も運動の機会として活用しましょう。

夏の暑さを耐えて乗り越えた気力を更に「健康だんだんチャレンジ」に向けて再始動。より健康で過ごせるようみんなで参加して頑張りましょう。

(健康づくり委員会)

自分で決めた健康目標に30日～60日間取り組みましょう！
※毎日なくても大丈夫！定数が大事です！

大人コース

①【お口の健康】

★あいうべ体操・・・1日30回を目標に！
★ロングピロピロ・・・10回1セット×3

②【気軽に運動】

★ラジオ体操 ★ウォーキング・・・1日合計20分以上
★スポーツ(グラウンドゴルフ、ゲートボールなど)
★洗濯・掃除・犬の散歩も立派な運動！

③【食で健康】

★3食しっかり食べよう！
★野菜を毎日たっぷり食べよう！・・・1日の目標量は350g！
★食べ過ぎ注意！腹8分目の食事！
★献立のうち1品だけ薄味にする★減塩調味料を使用する

④【気を付けてみよう】

★しっかり禁煙！・・・禁煙に挑戦してみましょう！
★お酒はほどほどに・・・休肝日をもうけ、1日の適正量を守る

⑤【自分流チャレンジ】

★健康情報誌を読む ★近所でお茶飲み会
★毎日血圧測定！★新聞を読む など
自分でテーマを設定してチャレンジしてみましょう！

斐川生協病院では無料低額診療事業を行っています

病院にかかりたいけど、経済的な理由で受診を躊躇している方がおられましたらお気軽にご相談ください。

無料低額診療制度は、経済的理由により適切な医療を受けることができない方に対し、医療費の一部負担金の減額や免除を行うものです。

電話相談窓口 いのちの相談室

TEL：090-1875-4577



平和のバトンinひかわ 戦後76年目の夏

ひかわ図書館で、展示・つどいを開催しました

広島の高校生が被爆体験を聞いた内容を描いた絵のパネルと、出雲市からお借りした戦時の品を8月11日、12日斐川図書館のエントランスホールに展示しました。11日には「語り継ぐつどい」と題して戦争体験を聞く「私とヒロシマ」と、紙芝居「おばあちゃんの子どもの頃」を21名の参加で行いました。

西尾幸子さんの「私とヒロシマ」では、「8月6日、私は広島から島根に疎開していました。同じ女学校に通っていた生徒は、建物疎開に動員されていて223人全員亡くなりました。1年後広島に帰り、原爆で



亡くなった親友のお母さんが苦悩の末に亡くなったと聞きました。それ以後、核兵器の非人道性を訴え続けています」そして、日本が核兵器禁止条約に批准していないことに触れ、「世界から核兵器が

無くなるように私たちが市民が声をあげましょう」と締めくくりました。

その後、出雲市での戦争前後の生活が子どもの目線で描かれている紙芝居「おばあちゃんの子どもの頃」を大正琴の音色を交えながら公演しました。

参加者からは「大社基地をもつ斐川では保存はもちろん、多くの人に戦争の恐ろしさを伝え、平和への思いを伝えていきたいと思っています」「原爆の恐ろしさを改めて知って、この体験はたくさんの人に知ってもらわないといけないと思いました。紙芝居も生活が分かってよかったです」など感想が寄せられました。これからも核兵器廃絶と平和を訴える活動を続けていきたいと思えます。

(平和のバトン実行委員会)



インタビュー

戦時中の記憶

戦争の思い出

平田地域 持田 淑子さん

私は名古屋にいましたが、戦争がだんだん激しくなり昭和19年の7月に、妹と二人で島根に疎開してきました。名古屋は、

に死体が転がっていて、可哀そうで押んで通ったことがあったと言っていました。

アメリカのB29の飛行機が偵察に毎日飛んでいました。まだ爆撃も無く、サーチライトに照らされてとても綺麗で、毎晩見とれていました。私は小学5年生で、1学期が終わり、友達と簡単な別れの挨拶をして帰りました。すぐにまた会えるものと思っていた。しかし、その時の友達とはそれっきりになっ

たそうです。私の友達も学童疎開していたお寺で地震にあい、お墓のまわりで遊んでいた、お墓や灯籠の下敷きになってたくさん亡くなったそうです。その為に文通していたのがぶつり途絶えてしまいました。

私の父は、名古屋の大同製鋼株式会社、務めていました。軍需工場を守る為に戦争には行かず、ずっと兵器をつくることに専念していました。

私もすぐ名古屋へ帰れるものと思っていましたのに、島根で骨を埋めることになりました。でも、父も無事に帰りましたし、肉親は皆無事に帰りました。

ある日、出勤する途中で、爆撃によって学徒動員の女学生に沢山の犠牲者がでた、愛知時計という会社の近くを通った時、動物がごろごろ転がって居るよう

戦争は絶対にしたら駄目です。子や孫が平和に暮らせることを願っています。

誰もが安心して健やかに暮らし続けられる社会をめざして 75歳以上の医療費窓口負担2割化の中止を求めています

2021年6月4日に衆院本会議で75歳以上の医療費窓口負担に2割負担を導入する医療制度改革関連法が成立しました。2割負担となる高齢者は、単身で所得200万円以上、夫婦2人世帯で320万円以上の世帯とされています。対象となるのは約370万人で、75歳以上の3人に1人が対象となります。

受診抑制が広がる恐れも

2割になると、負担増額は平均でも月額3万4千円になると見込まれます。負担増が実行されれば、病気やケガのリスクの高い75歳以上の高齢者が経済的理由で受診を我慢し、さらに病状を悪化させることになりかねません。

「2割化中止！」の声を国会に届けよう

だれもが、安心して医療・介護サービスを受け、健康にくらす権利を守るため、「高齢者のいのち・健康・人権を脅かす75歳以上医療費窓口負担2割化中止を求める請願署名」に取り組んでいます。ぜひ協力ください。

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

高齢者のいのち・健康・人権を脅かす75歳以上医療費 窓口負担2割化中止を求める請願署名

2021年6月4日衆議院本会議で、75歳以上医療費窓口負担2割化法が可決されました。この法律が実施されると2022年後半から年収200万円以上の約370万人(後期高齢者医療制度加入者の約20%)が2割負担となります。

国会審議の中で、①2割負担導入による現世代の負担軽減効果はわずか月額約30円であること、②コロナ禍の中、精神的にも経済的にも脆弱化している中で高齢者への負担増は受診控えを招くことが、各種調査で明らかになっていること、政府は「健康増進には結び付かない」としていること、③国会審議を経て2割負担増の対象者を改定することによって、多数多くの問題点があることになりました。

コロナ禍でたゞで高齢者の受診控えが進んでいる中、必要な医療を受けられなくなることを前提にした負担増は高齢者のいのち・健康・人権の侵害です。負担増を窓口一部負担にもとめるのではなく、富強や大企業に求めるべきです。強制加入の社会保険では、必要な給付は、保険料だけでなく、公的負担と事業主負担で保障すべきです。先進国では、医療費の窓口負担は無料が当たり前です。

75歳以上医療費窓口負担2割化は、高齢者の暮らしにのちのち、健康、人権を守る上で大きな影響を及ぼします。よって以下の事項を請願します。

《請願事項》

1. 高齢者のいのち・健康・人権を脅かす75歳以上医療費窓口負担2割化は中止してください

氏 名	住 所

呼びかけ団体

中央社会福祉推進協議会
東京都台東区入目1-9-5-5F 03-5808-5344
日本高齢者運動推進協会
東京都中央区東5-48-5-504 03-3384-6654
全日本年金者組合
東京都豊島区大井1-60-20 03-5978-2751
医療団体連絡会

取組む団体

7/31(土)

はじめてフードドライブに取組みました



前日の箱詰め作業の様子

コロナ禍でお困りの方のために、生協として、地域の助けあいを強めたいと、フードドライブを企画しました。

呼びかけに対し、約30人の組合員さんや780kgのお米の寄付、グリーンコープにお勤めの職員さんより、新鮮野菜も含め沢山の品物をご提供いただきました。心よりお礼申し上げます。

9世帯より事前にお申込みいただき、無事皆さんにお渡しすることができました。

「こんなにたくさんさんの品物をいただき嬉しかった。ありがとう」とお



善意の品々

礼のお電話もいただきました。不足しがちな生活用品も必要な方にはお渡ししました。

お困り事相談には2件のご相談がありました。コロナ自粛で相談もなかなかできない状況にあるのがわかりました。

同時開催予定の「つながるマルシェ」は、コロナの感染拡大に伴い中止しました。楽しみにされていた皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。心よりお詫言ひ申し上げます。

次回は10月30日子育て応援バザーと同時開催予定です。

(つながるマルシェ実行委員会)

訪問看護ステーションチュウリップの紹介

訪問看護は、病気や障害があっても、住み慣れた地域や自宅で安心して療養生活を送ることができるよう関係機関と協力しあい、支援しています。

チュウリップは斐川に本部があり、平田にサテライト事業所を開設しています。

職員は本部に看護師6名、平田サテライトに看護師3名を配置しています。また、利用者さまが安心して療養生活を送ることができるようリハビリ技師にも協力してもらい、一人一人の利用者さまの支援をしています。

【訪問看護の主な仕事】

1. サービス内容

自宅へ訪問し、その方の病気や障害に応じた看護を行います。健康状態の悪化防止や回復に向けたお手伝いをしています。訪問看護を行うには、主治医からの「訪問看護指示書」で主治医からの指示をいただき、それに従い看護を行います。

2. 訪問する地域

斐川地域、旧出雲市内、平田地域、松江市宍道町、雲南市加茂町

3. 訪問員の一日

- ・ 8:30 ~ 朝礼
- ・ 9:00 ~ 午前訪問開始
- ・ 12:30 ~ 休憩
- ・ 13:30 ~ 午後訪問開始
- ・ 17:00 終了

1日訪問員一人当たり4~6件訪問しています。

4. 主な看護内容

健康状態の観察、病状悪化の防止や回復、

療養生活の相談とアドバイス、必要な保清（入浴介助や洗髪、部分浴など）、リハビリテーション、点滴や注射などの医療処置、服薬管理、緊急時の対応、主治医やケアマネジャーなどの関係者との連携などです。痛みや苦痛を和らげるため、マッサージを行うこともあります。24時間365日、携帯待機者が電話相談を含めた、緊急対応ができるよう体制を整えています。日中、夜間ともに何かあれば連絡していただき、相談や必要に応じて訪問して病状変化の早期発見や早期対応につなげます。

5. どんな方が利用しているか

体調管理が不安、点滴や注射が必要な方、酸素投与が必要な方、お薬の管理に困っている方、自宅で最期まで過ごしたいとご希望されている方など、病状や障害が軽くても重くても、訪問看護を必要とする方のところへ訪問しています。

訪問看護師は医療と生活の両方の視点から「その人らしい暮らし」を支援することが大きな役割だといわれています。

今後、利

用者さまとご家族さま等を含めて、思いに寄り添う看護を大切にしたい暮らしを支えるお手伝いをさせていただきます。



ズームアップ

「みんなが高齢になっても
活気があって元気です」

さくら&あかね班(直江)



平成13年4月、二つの班が合併し、さくら&あかね班として立ち上げて20年になり、8名で活動している班です。「元気で楽しく和やかに」をモットーにしており、今年は健康体操とニュースポーツに取り組んでいます。

皆が高齢になりましたが、自分たちの年齢を忘れたかのように、体はともかく口だけは健康そのものです。話をする声も大きくて皆さん元気です。「自分たちの賞味期限はまだまだ自分の間は大丈夫」とのことでした。

コロナでの自粛と高齢化でお出かけはありませんが、班会での体操とニュースポーツ、そしてお喋りと情報交換で大笑いをしてストレスを発散し、それがボケ防止になり次の班会が待ち遠しいそうです。

「さくら&あかね班の、一番の売りは高齢でも皆が元気なことです。活気があって、世話をしているも張り合いがあります。続けたいと思っています」と、班長の望月敏雄さんは、笑顔いっぱい楽しんでお話になりました。

(編集委員会)

出東 若松班
しまね神経衰弱

莊原 おちらと班
オーラルフレイル予防



感染予防しながら、つながり・健康づくり 班会・健康ひろば

出東 スイートピー班
誤嚥性肺炎



莊原 こいのぼり班
骨密度について



7月班会一覧

支部	班 名	開催月日	テーマ内容	参加人数
出東	げんき一番	7月5日	日常の食生活に含まれる塩分	7
伊波野	ひふみ	7月5日	脳トレ	3
莊原	おちらと	7月5日	オーラルフレイル予防	3
出東	若松	7月8日	脳トレ	5
莊原	つきみ草	7月8日	骨密度測定	4
平田	はやさめ	7月15日	脳トレ	3
出東	スイートピー	7月15日	誤嚥性肺炎	3
その他	ひよこ	7月16日	乳児の発達のはなし	1
その他	えによば	7月16日	熱中症・脱水予防	6
出西	星田のお家	7月26日	骨密度と食事	4

9月の予定

- 9月16日(木) ・久木ほっこりカフェ認知症サポーター養成講座
久木コミュニティセンター 14:00～
・莊原支部グラウンドゴルフ大会 莊原多目的広場
午前の部 9:30～ 午後の部 14:00～
- 9月23日(木・祝)・日本高齢者大会(リモート) 組合員ルーム
10:00～12:30

けんこう広場

- 9月2日(木) 直江コミュニティセンター前 10:00～
9月1日(水) 神守街区公園 9:00～
9月15日(水) 神守街区公園 10:00～
9月24日(金) 求院青木建設横 14:00～



わが家のペット



後藤さんの愛猫「こはく」ちゃん (オス)



すごく人見知りで他人が訪ねてくるとすぐに2階に上がってしまいます。

編集部より ペットの写真を募集いたします。ベストショットとペットの紹介を書いて送ってください。



(応募ハガキから)

葛西 智子さん

ズームアップ「ガン」を克服した、肝っ玉母さん」増原博子さんの記事を読み、心が打たれました。

私の母も我慢強かったのですが、増原さんのように

に負けん気では「ま、いいっか」と思いながら過ごしたいと思います。

黒田 幸子さん

20年前、白川郷に行っ

鈴木 咲子さん

先日二度に渡る中国地方・山陰の豪雨。被害もあちこちで出たほどである。その様子をTVで全国放送され、全国各地の子どもたちや友人知人か

た友人に再会し、我が家のとれたての野菜を届けました。「私まぐれだよ」といつて出られませんでした。その顔、笑顔で老けておられませんでした。日頃から心がけて笑う機会を増やして行きたいと思っています。

多和田 昌さん

毎号楽しみに読んでいます。今月は、戦時中の記憶が、戦争の悲惨さが分かり、何回も読み直しました、体験にまさる教訓はありません。平和な今をありがたく思います。

田中 義夫さん

冬の豪雪・夏の豪雨そして酷暑、またコロナ感染拡大など、自然界は計り知れない猛威をふるっています。しかし家庭菜園には時節の贈り物が届きます。領域を侵さな

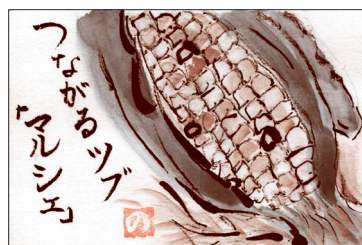
らの電話のあらし。「無事か」「大丈夫か？」中には家に電話をしても出ないからと近くの避難所を調べ、そこへ電話をしてくれた人も…自分の存在を認められたようですごく嬉しかったです。

矢野 協子さん

い生活が一番かも知れませんね。

会計を待っている間にお昼前になるので、売店をのぞくのが楽しみです。店員さんが話しやすく、いろいろと教えてくれて、使い捨てのナイロンの手袋を見つけてくれて、買って帰り濡れたらいけない指にはめてさっそく使いました。買って帰って良かったです。ありがとうございました。

絵手紙



矢田 信美さん

文芸コーナー

曾孫らに 死なないでねと 励まされ

令和三年 半年越える

持田 敏子さん

読者のひろば・文芸コーナーへのみなさまの投稿をお待ちしております。



クイズの答えやお便りなど、簡単にメールで送れるようQRコードを掲載します。ご活用ください。



すこしおクッキング

鍋と上手におつきあい

すこしお

そうめんナポリタン



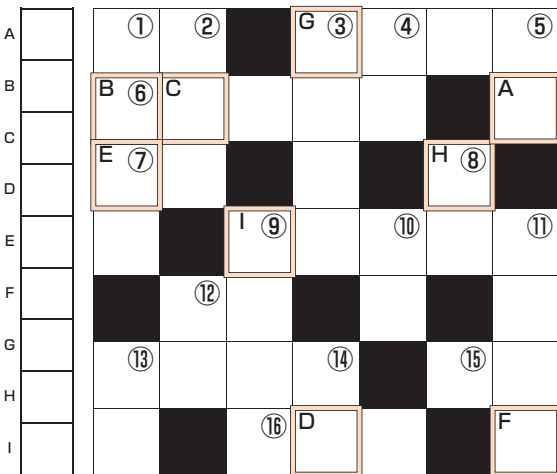
あまりがちなそうめんを使ったレシピ。麺も細く味も絡みやすいです。お好みでマッシュルームや季節の野菜を加えても◎

材料 (4人分) 塩分量1.7g

- そうめん……………4~5束
- ベーコン……………2枚
- ウインナーソーセージ…4本
- 玉ねぎ……………1/2個
- ピーマン……………2個
- トマトソース (市販品) …250g
- サラダ油……………小さじ2
- トマトケチャップ…大さじ2

作り方

- ①ベーコンは3cm幅に、ソーセージは斜めに1.5cm幅で切る。玉ねぎは縦薄切り、ピーマンは二つ割りにして横に5mm幅に切る。
- ②そうめんはたっぷりのお湯で表示時間通りに茹で、冷水にとって冷まし、水をきる。
- ③フライパンに油を熱し、ベーコンとソーセージを入れてサッと炒める。玉ねぎを加えて炒め、しんなりしたらトマトソースとケチャップを加えて混ぜ、ピーマンを加えて炒め合わせる。
- ④③に②のそうめんを入れて混ぜ合わせ、そうめんが温まったら器に盛る。



【タテのカギ】
①石炭を燃やして煙を出して走る機関車「○○○○機関車」
②社会生活の秩序や節度を保つための慎みのある規律。「○○○を乱さない行動」
③罪ある者や反逆者などを武力で鎮圧したり処罰をすること。「悪党を○○○○する」
④碁盤の上に白黒の石を交互に置いて囲んだ広さを競う陣取りゲーム。「○○○のブ口棋士」
⑤日本に生息していると言いつたえられていない未確認で幻の動物。胴の太い蛇と形容される。「○○のこ」
⑥歩行の助けとして手に持つ竹や木、金属などの棒。
⑦苦しみと辛さの伴う大変な決断を下すことを意味する言葉。「○○○○の決断」



クロスワードを解き、2重マスの文字をAからIまでアルファベット順に並べると答えが出ます。

⑩生きて行く上での張り合い。「退職後の生き○○○は何ですか?」
⑪魚、肉、野菜を酢に浸した料理。「造り、○○○、和え物、を日本料理では向付けといふ」
⑫後悔すること。「○○○のない人生を過ごしましよう」
⑬名前からその人の人生を判断すること。占い。「○○○名判断」
⑭込み入った事情でいろいろあったがやっと決まった。「○○○曲折あつたが決まりました」
【ヨコのカギ】
①自分の才能や仕事に自信を持ち誇りに思う心「○○○心」
②微細な部品で構成された機械装置のこと。「○○○○機械」
③日常生活において他者の補助を必要とする都合。要支援は1と2。「○○○○は1と2まで」
④世間の常識からかけ離れた言動や事柄。「○○○世離れした奴だ」
⑤正しいものとされてきた考えや決定を根本から変える。「常識を○○○○」
⑥良いものに当たるかどうかの運。「○○○運が強い」
⑦映画の吹き替えで声だけの出演俳優。「アニメの○○○○」
⑧獲物を捕獲するために自分が出した糸で作る網。「○○○の巣」
⑨野球。外野手でライトを守る選手。「○○○手」

◆7月号パズルの当選者
①秋國 あやさん (上直江)
②飯塚 富士子さん (上直江)
③遠藤 由都さん (上直江)
④川谷 久美子さん (神直江)
⑤川谷 久美子さん (神直江)
⑥黒崎 民子さん (灘氷)
⑦佐藤 一恵さん (原鹿)
⑧原 明子さん (大津鹿)
⑨福田 健良さん (松原市)
⑩矢田 信美さん (塩治有原)



◆賞品
正解者の中から抽選で、10名の方に図書カード500円分をお送りします。
◆7月号の正解
正解は、「イウマイトオモエドキヨウノアツサカナ」でした。
◆しめきり
2021年9月30日(木)
◆宛先
〒699-0631
出雲市斐川町直江483番地1
ひかわ医療生協 編集委員会
健康ひかわ 編集委員会
FAX: 0855-3(25)7888
Eメール: soki@hikawa-hp.com

2021年度 第3回定例理事会報告

- 《1》活動日誌と経過報告
《2》組合員加入脱退の件 (6月25日～7月27日)
《3》専門委員会・支部・監事会報告
《4》2021年度第2回常任理事会からの報告と検討事項
1、2021年度6月度及び第一四半期決算報告
<6月単月>

【経常利益】(単位: 千円)

科目	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
経常利益	6,883	171.3%	2,864	195.5%	3,362
※再掲(病院)	5,523	227.9%	3,100	2636.9%	5,313
※再掲(介護)	1,360	85.2%	▲236	41.1%	▲1,952

【事業収益】(単位: 千円)

収入科目/月	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
入院医科収益	70,186	102.5%	1,744	106.4%	4,212
外来収益	10,811	84.5%	▲1,985	89.4%	▲1,284
病院計	87,654	101.6%	1,528	107.5%	6,083
介護計	60,001	101.0%	577	114.5%	7,617
収益計	147,690	101.4%	2,070	110.2%	13,686

全体収益は、147,690千円で、前年度3月に続いて過去2番目。予算を2,070千円超過した。病院・介護事業とも前年を上回り、全体では13,686千円増加。

☆特徴として、コロナ禍で苦戦した病院収益が87,654千円と昨年は6,083千円上回り、予算に対しても1,528千円超過した。

☆介護事業は新規事業もあり前年を7,617千円上回り、ほぼ予算並み。

【事業経費】(単位: 千円)

科目	当月実績	予算比	予算差	前年比	前年差
医療材料計	11,946	102.4%	276	107.7%	855
人件費計	102,023	99.3%	▲750	107.4%	7,023
事業経費	16,686	98.4%	▲274	107.4%	1,149

日時 2021年7月30日(金) 19:00～20:00
出席 19名全員出席 出席監事3名全員出席

医療材料は、前年・予算並み。特に大きな変化なし。

2、看多機みなみ第2サテライト建設事業について

6月19日、通常総代会前に開催された2020年度第13回法人理事会で取得することが承認された看多機みなみ第2サテライト建設予定地。①出雲市斐川町美南1523番地②出雲市斐川町美南1522番地③出雲市斐川町美南1517番地④出雲市斐川町美南1518番地のそれぞれの土地について、6月22日に行った売買契約について承認した。

看多機みなみ第2サテライト事業所建設予定地造成工事費用と、建物の設計管理費用見積もりについて承認した。

造成工事に向け下水道等の申請手続きを行っており、来月には着工できる見込みとなった。

建物の建築施行については、補助金の関係で公募し入札とする事も確認した。

3、総代会方針と2025ビジョン学習の推進について

4、固定資産購入の件

全自動錠剤分包機Xana-1360UF8 の更新を承認した。

5、人事案件

吉田専務から2名の人事(介護福祉士、作業療法士)の提案があり承認した。

6、その他

1、2021年度予算と中長期経営計画実践交流会

当法人より3名(吉田専務・有藤常務・大田事務長)がリモート参加する予定である事の報告が、吉田専務よりあった。

《5》2021年度第2回管理会議からの報告

《6》2021年度第2回組合員活動委員会からの報告

7/31に予定していた、つながるマルシェは、出雲市内のクラスター感染により自粛し、フードドライブと何でも相談のみにした。

次回 8月30日(月) 19:00～ ひかわ医療生協 管理棟大会議室



斐川生協病院外来診療のご案内

☎(0853) 72-0321

【午前受付時間】午前8:30～11:30（診察開始は午前9:00～） 日曜・祝日・第2・4・5土曜日は休診です

午前診療		月	火	水	木	金	土(1・3)
内科	1診	村田 幸治	福田 貴好	福田 貴好	村田 幸治	村田 幸治	金森 隆
	2診	金森 隆	平 仁司	金森 隆	金森 隆	金森 隆	村田 幸治
	3診	景山 省次	金森 隆	金森美智子	島根大学医師	景山 省次	
眼科		金森美智子	金森美智子		金森美智子	金森美智子	金森美智子
整形外科						島根大学医師	
外科							島根大学医師

【夕方受付時間】午後4:30～6:30（診察開始は午後5:00～）

午後診療		月	火	水	木	金
内科	1診				金森 隆	
	2診				景山 省次	
	3診				織田 禎二 第3木 【循環器特診】	
眼科					金森美智子	



※都合により急な診療体制の変更もあります。ご了承ください。

毎月保険証を
提示ください。

休日・時間外の診療は当直医師対応になります。
発熱やせきの症状がある方は、
まず、お電話で相談ください。

当院では無料低額診療事業を
行っています。
医療費のお困りごとご相談ください。

外来受診時の送迎バスのご案内

斐川生協病院を受診する方の為に無料の送迎バスを運行しています。組合員であればどなたでもご利用いただけます。

月・水・金

- 1便：阿宮、伊波野、出西、久木、直江
2便：出東、莊原

火・木・土（第1、第3のみ）

- 1便：出東、莊原
2便：伊波野、出西、久木、直江

注意事項

- 送迎は自宅から病院の往復です。
- お迎えは送迎員が自宅までお伺いします。
- お迎えの時間はその日の人数により異なります。
- 送迎バスの乗り降りに介助が必要な方はご遠慮ください。
ご不明な点などございましたら、お問い合わせください。

予約方法

前日午後5時までにご連絡ください。
お名前、電話番号、住所をお伝えください。

予約・お問合せ番号 **0853-72-0321**

編集後記

新型コロナウイルスの影響で、一年延期となった東京オリンピック大会。史上最多の金メダル27個、銀14個、銅17個、総数58個を獲得しました。無観客、批判と混乱の中、感動と元気を与えてくれました。しかしコロナ感染者がなかなか減少に至らず、これからも手洗い・マスク着用など続きそうです。

(編集委員会)

その他事業所

- ◆斐川生協病院健診センター 電話 (0853) 73-7140
- ◆ひかわ医療生協 地域活動部 電話 (0853) 72-4577 FAX (0853) 25-7888
- ◆ひかわ生協指定居宅介護支援事業所 電話 (0853) 72-2407 FAX (0853) 72-2417
- ◆訪問看護ステーション「チューリップ」 電話 (0853) 72-7532 FAX (0853) 72-7534
- ◆平田サテライト 電話 (0853) 63-5166 FAX (0853) 63-5177
- ◆訪問リハビリテーション「ゆい」 電話 (0853) 73-8708 FAX (0853) 72-7534
- ◆ヘルパーステーション「あおぞら」 電話 (0853) 73-3555 FAX (0853) 72-7534
- ◆定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所「かざぐるま」 電話 (080) 2890-4511 FAX (0853) 72-7534
- ◆看護小規模多機能事業所「みなみ」 電話 (0853) 73-8705 FAX (0853) 72-7534
- ◆みなみサテライト 電話 (0853) 25-7280 FAX (0853) 25-7280
- ◆デイサービス「きずな」 電話 (0853) 72-0373 FAX (0853) 72-8933
- ◆デイサービス「つむぎ」 電話 (0853) 31-4760 FAX (0853) 31-4760
- ◆デイサービス「ふらみんご」 電話 (0853) 72-0353 FAX (0853) 72-0322
- ◆サービス付高齢者住宅「あっとホームひかわ」 電話 (0853) 72-9930 FAX (0853) 72-7534
- ◆住宅型有料老人ホーム「あっとホームさくらん」 電話 (0853) 72-7760 FAX (0853) 72-7534

組合員の転居および氏名の変更、亡くなられた場合 **72-4577** までご連絡ください。